

1. 主題構成表

主題名 みんなのためにはたらく

教材名 わたしたちもしごとをしたい 出典：(光文書院)

<p>■内容項目 C 勤労，公共の精神 (低) 働くことのよさを知り，みんなのために働くこと。 (中) 働くことの大切さを知り，進んでみんなのために働くこと</p>	<p>■内容項目から見た児童の実態 (意識) ・保護者や教師の励ましや賞賛がうれしくて，人のために行動することができる児童が多い。 ・励ましや賞賛がなくても進んで仕事をするのできる児童はいるが，できない児童もいる。 (要因) ・児童の発達段階のため。 ・今までに経験がない。 (アンケートの結果) Qお仕事やお手伝いをすることは好きですか？ 好き) 75% まあまあ好き) あまり好きじゃない) 25% 嫌い) ↓ Q嫌いな理由は何ですか？ ・意味がない (3人) ・お金をもらえない (1人) ・面倒くさい (1人) ・褒められない (1人)</p>	<p>■資料の分析 ・隣町で地震があり，町の大人たちが助けにしている間，働く人たちが少なくなってしまったポンタくんたちは，「自分たちができる仕事はないか」と相談し，仕事することを決意。 ・その働きが認められ，町長さんにごほうびをもらうが，「ごほうびがなくても仕事を続けたい」とポンタくんは言った。その心の中を自分自身が考える内容である。 ・絵を提示する順番を入れ替えることで，課題を把握したり，意外性をもってその後の展開を考えたりすることができる。また，その後の学習活動では，人のために働くことで，自分自身だけでなく，家族など周りの人を喜ばせたり，笑顔にさせたりすることができることを理解させることができる。さらに，ごほうびをもらう場面を取り上げて，人のためにはたらくことにほうびが必要かどうかを児童同士が話し合うことができる。</p>
<p>■ねらい みんなのために働くことは自分自身だけでなく，周りの人も幸せにできることを理解し，進んで仕事をしようとする実践意欲を育てる。</p>		
<p>■指導の工夫 ①道徳的価値を自分と関わらせて考えることができるような指導過程の工夫 ・ICT 機器を使い，挿絵を効果的に提示できるようにする。 ・話の順序を入れ替えることで，様々な授業展開を可能にする。 ②仲間とともに道徳的価値についての理解を深めていくことができるような学習形態，発問の工夫 ・ゆさぶりの発問を入れることで，葛藤を生み，ねらいに向けた話し合いの必然性をもたせる。 ・「気もちバロメーター」に色を塗らせることで，曖昧な気持ちを表現させる。 ・ペア交流，グループ交流を通して，様々な考え方にふれられるようにする。 ③自己を見つめ，進んでよりよい生き方について考えることができる振り返りの工夫 ・文型を示し，自分の気持ちや仲間の意見をどのように感じたかなどについて書けるようにする。 ・評価の見取りに生かせるようにする。</p>		

2. 学習指導過程

	◇学習活動 ○基本発問と・予想される児童の反応	指導・援助		
導入	<p>◇学校での写真や事前アンケートの結果を提示し、仕事について考える。</p> <p>○みんながしているお仕事やお手伝いには、どんなものがありますか。</p> <p>・かかり活動 ・当番活動 ・そうじ ・その他</p> <p>○ここでアンケートの結果を発表します。</p> <p>Q お手伝いやお仕事をするのは好きですか？ 好き：18人 あまり好きじゃない：6人</p>	<p>・仕事について発表させ、価値への方向付けをする。</p> <p>・事前のアンケートの結果を提示し、クラスの児童がどんな仕事をどんな気持ちで行っているのかを紹介する。</p>		
展開	<p>◇仕事をする理由について考える。</p> <p>○ポンタくんたちが話し合っているとき、どんなことを考えていたと思いますか。</p> <p>・ぼくたちにできることはないかなあ。</p> <p>・もしかしたらほめられるかもしれないな。</p> <p>・ごほうびがもらえるかもしれないな。</p> <p>・たいへんだけががんばろう。</p> <p>○ごほうびをもらったとき、ぼんたくんたちは何を考えていたのでしょうか？</p> <p>・ごほうびがもらえてうれしい。</p> <p>・やってよかったな。</p> <p>・つぎもお手伝いをしよう。</p> <p>・<u>ごほうびがなくてもお仕事を続けたい。</u></p> <p>○もしごほうびがなかったら、お仕事やお手伝いはできないと思いますか？</p> <p>・ごほうびがあるとうれしいけど、ごほうびがなくてもお仕事はできる。</p> <p>・人がよろこんでくれるとうれしいから仕事をする。</p> <p>・ごほうびがあると、もっとがんばれる。</p> <p>○気持ちバロメーターに色を塗り、理由も書いてください。</p> <table border="1" data-bbox="213 1317 995 1482"> <tr> <td data-bbox="213 1317 588 1482"> <p><ごほうびがもらえる></p> <p>・ごほうびをもらおううれしいから。</p> </td> <td data-bbox="588 1317 995 1482"> <p><人がよろこんでくれる></p> <p>・人がよろこんでくれると、自分もうれしくなるから。</p> </td> </tr> </table> <p>◇ワークシートの『気持ちバロメーター』を見せながら交流をする。</p> <p>○ペア交流→グループ交流→全体交流</p> <p>○最後にもう一度、気持ちバロメーターに色を塗りましょう。</p> <p>○このお話で、笑顔になったのはだれだろう。</p> <p>・町の人</p> <p>・ポンタくんたち</p> <p>・ポンタくんたちの家族</p>	<p><ごほうびがもらえる></p> <p>・ごほうびをもらおううれしいから。</p>	<p><人がよろこんでくれる></p> <p>・人がよろこんでくれると、自分もうれしくなるから。</p>	<p>・仕事をする理由は以下のように複数あることを理解させる。</p> <p>◎人に喜んでもらいたい</p> <p>◎褒められたい</p> <p>◎お金やものをもらいたい</p> <p>・ごほうびがもらえたことは嬉しいという意見に共感的理解をし、次のゆさぶりの発問につなげる。</p> <p>・下線の意見が出てきた場合は、その背後にある理由まで問い返し、次の展開につなげる。</p> <p>・お仕事やお手伝いをして、うれしい気持ちになるのは</p> <p>A ごほうびがもらえるから (青)</p> <p>B 人がよろこんでくれるから(赤)</p> <p>の2つの気持ちにしぼり、気持ちバロメーターで表現させる。</p> <p>・どちらとも言えない曖昧な気持ちも、ワークシートの数字を根拠に文章化させる。</p> <p>・ペア交流→グループ交流→全体交流をし、様々な考え方にふれる。</p> <p>・交流後にもう一度、気持ちバロメーターに色を塗らせ、変化を見取る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>人のために働くことは、その人だけでなく、自分自身や周りの人たちもうれしい気持ちにさせられることを理解することができる。</p> </div>
<p><ごほうびがもらえる></p> <p>・ごほうびをもらおううれしいから。</p>	<p><人がよろこんでくれる></p> <p>・人がよろこんでくれると、自分もうれしくなるから。</p>			
終末	<p>◇学習の振り返りをする。</p> <p>○感想を書きましょう。</p>	<p>・文型を示し、どんなことをどのように書けばよいか、わかりやすく提示する。</p> <p>・家庭と連携し、「おしごとビンゴカード」を作って、家でも進んで仕事ができるようにする。</p>		